

## 2 論文発表の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
胸部外科	高度粥状硬化を伴った大動脈解離手術の1例	加納正志	心臓血管外科
日本外科学会雑誌	心臓血管外科の最新治療先天性心疾患	北川哲也	心臓血管外科
日本心臓血管外科学会雑誌	腎移植は尿毒症性心の低心機能を著明に改善する	中山泰介	心臓血管外科
Arch Orthop Trauma Surg,126(9)	High tibial osteotomy for osteoarthritis of the knee with varus deformity utilizing the hemicallotasis method.	Yasui Natsuo	整形外科
Int Orthop,32(3)	Continuous infusion of insulin-like growth factor-I into the epiphysis of the tibia.	Yasui Natsuo	整形外科
Bone,42(1)	Continuous local infusion of fibroblast growth factor-2 enhances consolidation of the bone segment lengthened by distraction osteogenesis in rabbit experiment.	Yasui Natsuo	整形外科
bone,44(5)	Optimal increase in bone mass by continuous local infusion of alendronate during distraction osteogenesis in rabbits.	Yasui Natsuo	整形外科
J Neurosurgery Spine,10(5)	Minimally invasive technique for direct repair of pars interarticularis defects in adults using a percutaneous pedicle screw and hook-rod system.	Sairyo Koichi	整形外科
Neuroscience Letters 444:250-253	Neuroal differentiation of EGF-propagated neurosphere cells after engraftment to the nucleus of the solitary tract.	Masato Mitome	小児歯科
臨床眼科	25ゲージ硝子体手術でのインフュージョン位置置換	松下新悟	眼科
The J Med Invest	Long-term outcome of vitrectomy for an idiopathic macular hole performed with the use of indocyanine green	竹林 優	眼科
The J Med Invest	Efficacy of sub-Tenon's capsule infection of triamcinolone acetonide for refractory diabetic macular edema after vitrectomy	佐藤寛之	眼科
The J Med Invest	The prognosis of cases with massive subretinal hemorrhage after photodynamic therapy	松下新悟	眼科
The J Med Invest	Results of submacular surgery to remove diabetic submacular hard exudates	内藤 育	眼科
The J Med Invest	Analyses of the characteristics of potential and cross-talk at each electrode in electro-oculogram	四宮加容	眼科
J clin Microb	High-level Fluoroquinolone Resistance in Ophthalmic clinical Isolate Belonging to the Species <i>Corynebacterium macginleyi</i>	江口 洋	眼科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Skin Research and Technology	Derivation and clinical application special imaging by means of digital cameras and Image J freeware quantification of erythema and pigmentation	山本忠正	皮膚科
Molecular Biology of the cell	The Interaction of JRAB/MICAL-L2 with Rab8 and Rab13 Coordinates the Assembly of Tight Junctions and Adherens Junction	山村里恵	皮膚科
Am J Physiol renal physiol	Dietary doses of nitrite restore the circulating nitric oxide level and improve renal injury in L-NAME-induced hypertensive rats.	Kagami S	小児科
Dev Dynamic	Rescue of Renal hypoplasia and systic dysplasia in bcl-2 <sup>-/-</sup> mice expressing bcl-2 in ureteric bud derived epithelia.	Kondo S	小児科
Am J Physiol Cell Phys	Attenuation of retinal endothelial cell migration and capillary morphogenesis in the absence of bcl-2	Kondo S	小児科
Pediatr Nephrol	Glomerular Angiotensinogen Protein is Enhanced in Pediatric IgA Nephropathy.	Takamatsu M	小児科
Am J Transplant	Increase of integrin-linked kinase activity in cultures podocytes upon stimulation with recurrent FSGS.	Kagami S	小児科
Kidney Int	Stteroid-resistant nephrotic syndrome.	Kitamura A	小児科
Pediatr Transplant	Clinical features and mutational survey of NPHS2(podocin) in Japanese children with foval segmental glomerulosclerosis who underwent renal transplantation.	Kitamura A	小児科
Hypertems Res	Possible involvement of rho-kinase in aldosterone-induced vascular smooth muscle cell remodeling.	Kagami S	小児科
Biochem Biophys Res Commun	Insulin-like growth factor- I inhibits rat arterial K(ATP) channels through p I-3- kinase.	Hayabuchi Y	小児科
Interact Cardiovasc Thorac Surg	Rare venous connection causing severe hypoxia arter Fontan operation.	Hayabuchi Y	小児科
J Echocardiography	Sefmental Myocardial strain of the left ventricle in patients with Duchenne muscular dystrophy using two-dimensional speckle tracking echocardiography.	Miyazaki T	小児科
Pediatr Int.	Pathophysiology of the transient temporal lobe lesion in a patient with Menkes disease.	Ito H	小児科
Brain Dev	Serial barain imaging analysis of stroke-like episodes in MELAS.	Ito H	小児科
J Autism Dev Disord	Growth of head circumference in autistic infants during the first year of life.	Fukumoto A	小児科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本小児科学会雑誌	微小変化型ネフローゼ症候群を合併した木村氏病1例	須賀健一	小児科
日本小児腎臓病学会雑誌	両側多囊胞性異形成腎の1例	須賀健一	小児科
外来小児科	5歳児健診担当医の経験-地域の開業小児科医が軽度発達障害児にできること-	宮崎正仁	小児科
脳と発達	Rett症候群における神経放射線学的検討	津田芳見	小児科
国立医療学会誌 医療	長期入院重症心身障害児・者の口腔内状況	有田 勝司	小児歯科
Journal of Biomedical Materials Research	Biomechanical response of condylar cartilage-on-bone to dynamic shear	Eiji Tanaka	矯正歯科
Archives of Oral Biology	Cementoblast response to low- and high-intensity ultrasound	Eiji Tanaka	矯正歯科
Journal of Dental Research	Degenerative disorders of the temporomandibular joint: etiology, diagnosis, and treatment	Eiji Tanaka	矯正歯科
Molecular Microbiology	The essentiality and involvement of Streptococcus intermedius histone-like DNA-binding protein in bacterial viability and normal growth	Shizuo Kayama	歯科
Clinical and Experimental Immunology	Adrenomedullin suppresses tumour necrosis factor alpha-induced CXC chemokine ligand 10 production by human	Yoshitaka Hosokawa	歯科
日本顎関節学会雑誌	下顎枝垂直骨切り術と下顎枝矢状分割術を併用した外科的矯正治療後に下顎頭のリモデリングを認めた一症例	井澤 俊	矯正歯科
中・四国矯正歯科学会雑誌	過去20年間に徳島大学医学部・歯学部附属病院矯正歯科に来院した開咬患者の実態調査	木内 奈央	矯正歯科
中・四国矯正歯科学会雑誌	ミニスクリューを使用して治療を行った叢生を伴うアングルII級成人症例	黒田 晋吾	矯正歯科
中・四国矯正歯科学会雑誌	下顎枝垂直骨切り術を行った上顎両側側切歯矮小歯を伴う骨格性下顎前突症例	黒田 晋吾	矯正歯科
中・四国矯正歯科学会雑誌	エナメル質形成不全を伴う空隙歯列症例の一治験例	藤原 慎覗	矯正歯科
日本補綴歯科学会雑誌	下顎両側遊離端欠損にコーンステレスコープ義歯を用いた1症例	山内 英嗣	総合歯科
小児歯科学会雑誌	全国29歯科大学・大学歯学部における小児歯科学教育の実態	有田 勝司	小児歯科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
消化器内視鏡	内視鏡分子イメージング	六車 直樹	消化器内科
BIODEVICES 2009	Surface Modification of Dental Devices	Shinonaga Yukari	小児歯科
四国歯学会雑誌	頸関節の潤滑機能	田中 栄二	矯正歯科
American Journal of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics <i>アメジオ</i>	Evaluation of esthetic brackets' resistance to torsional forces from the archwire	Eiji Tanaka	矯正歯科
The Angle Orthodontist	Distal movement of maxillary molars using miniscrew anchorage in the buccal interradicular region	Shingo Kuroda	矯正歯科
American Journal of Orthodontics and Dentofacial Orthopedics	Influence of anteroposterior mandibular positions on facial attractiveness in Japanese adults	Shingo Kuroda	矯正歯科
Diabetes	urinary Smad1 is a novel marker to predict later onset of mesangial matrix expansion in diabetic nephropathy	Akira Mima	腎臓内科
Diabetes Res Clin Pract	The current clinical problems for early phase of diabetic nephropathy and approach for pathogenesis of diabetic	Akira Mima	腎臓内科
Kidney Int	Steroid Resistant Nephrotic Syndrome	Yasuhiro Tsukaguchi	腎臓内科
口腔衛生学会雑誌	徳島大学病院ICUにおける歯科専門職による口腔ケアの取り組み	横山 正明	口腔管理センター

計 59

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たってないよう審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なもの を記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 香川 征			
管理担当者氏名	・総務課長	小西 竹生	・医事課長	田村 和彦
	・手術部長	永廣 信治	・薬剤部長	水口 和生
	・看護部長	木田 菊恵	・放射線部長	西谷 弘

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録	病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約	各診療科(部)で保管	各診療科(部)で保管している。(なお、カルテについては、一部電子カルテシステム、診療録管理室にて管理しているものもある。)
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	文書ファイルで保管している。
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	総務課、医事課	
	閲覧実績	総務課、医事課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課、薬剤部	
確規保則の第9条の2及び第11条各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事課	文書ファイルで保管している。
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	医事課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

		保管場所	分類方法
規則 第1条 の1号 各号 に掲 げる 体制 確 保 の 状 況	院内感染のための指針の策定状況	医事課	文書ファイルで保管している。
	院内感染対策のための委員会の開催状況	医事課	
	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医事課	
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	医事課	
	医薬品の使用に係る安全な管理の責任者の配置状況	医事課	
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医事課	
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医事課, 薬剤部	
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	医事課, 薬剤部	
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME 管理センター	
	従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME 管理センター	
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME 管理センター	
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	ME 管理センター	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院事務部長 山本 隆司
閲覧担当者氏名	総務課長 小西 竹生
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延 0 件
閲 覧 者 別	医 師 延 0 件
	歯 科 医 師 延 0 件
	国 延 0 件
	地 方 公 共 団 体 延 0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	80.2 %	算 定 期 間	平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日
算 A : 紹 介 患 者 の 数			15,099 人
出 B : 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			11,613 人
根 C : 救急用自動車によって搬入された患者の数			258 人
拠 D : 初 診 の 患 者 の 数			22,002 人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第13-2)

### 規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	○有 ( 1名 ) • 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	○有 ( 2名 ) • 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	○有 • 無
・ 所属職員： 専任（ 2 ）名 兼任（ 5 ）名	
・ 活動の主な内容：	
(1) 本院において発生した医療上の事故等の原因究明、調査、分析及び対策の検討並びに当該医療上の事故等の再発防止に関すること。	
(2) 事故等に関する診療録及び看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認及び指導に関すること。	
(3) 患者及び家族への説明等事故発生時の対応状況についての確認及び指導に関すること。	
(4) 医療上の事故等の防止に関する教育及び研修の企画及び実施に関すること。	
(5) 医療上の事故等の防止に関する情報の収集及び提供に関すること。	
(6) 医療上の事故防止安全対策マニュアルの改訂に関すること。	
(7) インシデント報告の管理に関すること。	
(8) リスクマネジメント委員会で用いられる資料及び議事要録の作成及び保存、その他リスクマネジメント委員会の庶務に関すること。	
(9) 医療安全に係る連絡調整に関すること。	
(10) 医薬品の安全使用に係る連絡調整に関すること。	
(11) 医療機器の安全使用に係る連絡調整に関すること。	
(12) その他医療上の事故防止及び医療の安全性の向上に関すること	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	○有 • 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	○有 • 無
・ 指針の主な内容：	
徳島大学医学部・歯学部附属病院（以下「本院」という。）の患者に対する使命は、患者の権利を尊重し、安全で質の高い医療（最先端医療を含む）を提供することにある。そのためには医療従事者の不断の努力が必要であるが、病院全体としても組織的に取り組み推進することが不可欠である。	
特に安全な医療の提供に関して、患者が安心して医療を受けることができる環境を整えるよう本院全体で取り組むこととし、そのために必要な指針を次のとおり定める。	
(1) 用語の定義	
(2) 安全に管理に関する基本的考え方	
(3) 医療に係る安全管理のための取組に関する基本的事項	
(4) 医療に係る安全管理等のための職員研修に関する基本方針	
(5) 医療上の事故等の報告に関する基本方針	
(6) 医療上の事故等発生時の対応に関する基本方針	
(7) 患者等からの相談及び苦情等への対応に関する基本方針	
(8) 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針	
(9) その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 63 回
・ 活動の主な内容：	
リスクマネジメント委員会（月1回、臨時3回）	
(1) 医療上の事故等防止のための安全管理の方策に関すること。	
(2) 医療上の事故等発生時の対応に関すること。	
(3) 医薬品の安全使用に関すること。	
(4) 医療機器の安全使用に関すること。	
(5) その他医療上の事故等に関すること。	

リスクマネジメント部門会議（全体・分析・評価 各月1回）  
次の各号に掲げる事項について、調査、分析及び提言を行う。

- (1) 直面したインシデントの内容
  - (2) インシデント報告に基づく事故レベルの検証
  - (3) インシデントの発生原因及び防止策
  - (4) インシデントに対し講すべき改善措置
  - (5) 前号の改善措置の評価
  - (6) その他医療上の事故に関する事項
- リスクマネージャー連絡会（月1回）
- (1) 医療現場での安全管理意識の維持と医療上の事故等防止対策の周知徹底を図ること。
  - (2) 所属の医療現場において、医療行為がマニュアルに準じて適切に実施されているかを常に確認し、指導すること。
  - (3) 医療現場からのインシデントの予防方策を提言すること。

⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 9 回
研修の主な内容：	
<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 「いま患者が望む医療とは」</li><li>(2) 「部署で取り組んだ安全行動への取り組みの評価と今後の課題について」「医薬品の適正な管理と使用」</li><li>(3) 「医療安全対策を考える」</li><li>(4) 「安全なMRI検査を行うための注意点」</li><li>(5) 輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いについて</li><li>(6) 縫合実習</li><li>(7) 胸腔ドレーンの管理について</li><li>(8) インフォームドコンセントについて</li><li>(9) 人工呼吸器の管理について</li></ol>	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療機関内における事故報告等の整備 ( (有)・無 )</li><li>・ その他の改善の方策の主な内容：<ol style="list-style-type: none"><li>(1) インスリン名の記載間違いを防止するようインスリンガイドラインの改定を行い、電子カルテの掲示板に掲載した。</li><li>(2) 安全管理対策室リスクマネジメント部門への看護師（専任マネージャー、8時間）1名の配置が、新規事業として認められた。</li><li>(3) 手術・治療・検査等の説明と同意手続きフローを作成し、同意をとる方法を明確にした。</li><li>(4) 電子カルテにおける記載内容の訂正方法を明確にし、マニュアルを修正した。</li></ol></li></ul>	

## 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

<p>① 院内感染対策のための指針の策定状況</p>	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
<ul style="list-style-type: none"> <li>指針の主な内容： 徳島大学医学部・歯学部附属病院（以下「本院」という。）の患者に対する使命は、患者の権利を尊重し、安全で質の高い医療（最先端医療を含む）を提供することにある。そのためには医療従事者の不断の努力が必要であるが、病院全体としても組織的に取り組み推進することが不可欠である。 特に安全な医療の提供に関して、患者が安心して医療を受けることができ環境を整えるよう本院全体で取り組むこととし、そのために必要な指針を次のとおり定める。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 用語の定義</li> <li>(2) 安全管理に関する基本的考え方</li> <li>(3) 医療に係る安全管理のための取組に関する基本的事項</li> <li>(4) 医療に係る安全管理等のための職員研修に関する基本方針</li> <li>(5) 医療上の事故等の報告に関する基本方針</li> <li>(6) 医療上の事故等発生時の対応に関する基本方針</li> <li>(7) 患者等からの相談および苦情等への対応に関する基本方針</li> <li>(8) 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針</li> <li>(9) その他医療安全の推進のために必要な基本方針</li> </ul>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 38 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>活動の主な内容： 感染対策委員会（毎月1回、臨時1回、持ち回り1回）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 院内感染の予防及び対策に関すること。</li> <li>(2) 院内感染防止の実施、監視及び指導に関すること。</li> <li>(3) 院内感染発生時の措置に関すること。</li> <li>(4) 職員の院内感染の教育に関すること。</li> <li>(5) 安全管理対策室感染対策部門の運営に関すること。</li> <li>(6) その他院内感染に関すること。</li> </ul> </li> <li>感染対策部門会議（毎月1回）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 院内における感染症対策及びその指導に関すること。</li> <li>(2) 抗菌薬の適正使用の推進に関すること。</li> <li>(3) 感染症サーベイランス施行に関すること。</li> <li>(4) 職員に対する感染症の教育及び啓発に関すること。</li> <li>(5) 感染症に関する院内及び院外への広報及び他の医療機関との情報提供に関すること。</li> <li>(6) 感染症一般の情報管理に関すること。</li> <li>(7) その他院内感染防止対策に関すること。</li> </ul> </li> <li>I C マネージャー連絡会（月1回）           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 所属部署において院内感染対策の周知徹底を行い、その見直しについて提言すること。</li> <li>(2) 所属部署における感染情報を把握し、院内感染対策を実施し、指導すること。</li> </ul> </li> </ul>	
③ 従事者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 8 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容           <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 標準予防策と感染経路別予防策</li> <li>2) 新型インフルエンザのパンデミックに備えた医療機関の対応について</li> <li>3) 部署で取り組んだ安全行動への取り組みの評価と今後の課題について</li> <li>4) 当院における特定抗菌薬の使用届出</li> <li>5) 当院における針刺し事故防止</li> <li>6) 標準予防策と手洗い</li> <li>7) 当院における結核感染防止</li> <li>8) 当院における手術部位感染防止</li> </ul> </li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況	

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有)・無 )
- ・ その他の改善のための方策の主な内容 :
- (1) 院内感染対策マニュアルに細菌感染発生時の対応・感染予防策抗菌剤の適正使用などについて明記しており、そのマニュアルの順守状況についてラウンドなどでチェック評価を行っている。今年度6月より ICN が2名となり毎週1回 ICN による病棟ラウンドを追加して実施している。
  - (2) MRSAなどの耐性菌検出時には、検査部から感染対策部門へ連絡があり、感染対策看護師長が細菌警告書により発生部署へ説明・指導を行っている。必要時には ICT が介入する。1部署で2例以上問題のある菌が発生した場合は遺伝子分析を行い評価する。
  - (3) 院内感染管理認定コース研修プログラムのカリキュラムを見直し、11月より開始予定である。リンクナースを増員し、感染対策の強化を図っている。
  - (4) 抗菌薬の適正使用のため、14日以上使用しているすべての抗菌薬について投与理由書の提出や抗 MRSA 薬使用時の TDM 実施を義務付けている。

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	(有) 無
② 従事者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 5 回
・ 研修の主な内容： 処方の注意点、医薬品の適正な管理方法、麻薬の取り扱い方法 薬剤に関する重大な医療事故防止のための注意点 健康被害救済制度、副作用報告制度の説明	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成	(有) 無)
・ 業務の主な内容： 各種薬剤業務、病棟における医薬品管理が適正に行われているかを病棟間相互チェック等の際に調査し、不備な点を指摘し改善している。	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備	(有) 無)
・ そのほかの改善の方策の主な内容： 全病棟に薬剤師を配置し、持参薬を含め、病棟における医薬品の管理体制を整備した。	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(有)・無
② 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 5 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>研修の主な内容 :</li> </ul> <p>看護師、研修医、コメディカルを対象に「輸液ポンプ、シリンジポンプ、人工呼吸器、ベッドサイドモニタ、除細動器、パルスオキシメーターなど」について実施している。 内容は、研修会場に機器を持ち込み実際の事故事例を挙げながらアラームの理解と対処方法を実技形式で開催している。</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>計画の策定 (有)・無</li> <li>保守点検の小野な内容 :</li> </ul> <p>定期保守点検（メーカー指定期間による）、プリベンティブメンテナンス、機器のオーバーホールを機器販売メーカーへ依頼し実施している。</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療機器に係る情報の収集の整備 (有)・無</li> <li>その他の改善の方策の主な内容 :</li> </ul> <p>医療機器の添付文書、機器製造販売メーカーからの機器情報および厚生労働省医薬品食品局の「医薬品、医療機器等安全情報」配信サービスに登録し、情報収集している。</p>	